

## 病虫害発生予察 4 月月報

(生育概況及び病虫害の調査結果)

4月の気象表(長野地方気象台)

官 署		平均気温 °C			降水量 mm			日照時間 h		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
長 野	本年	7.5	8.6	9.8	14.0	54.5	7.0	73.8	61.6	81.2
	平年	8.3	10.6	12.8	19.9	17.5	16.6	66.7	62.8	68.7
松 本	本年	7.6	8.4	10.4	12.5	76.5	4.5	82.2	67.7	87.2
	平年	8.4	10.6	12.8	26.2	27.5	21.6	67.8	63.8	70.5
諏 訪	本年	7.5	7.9	9.8	11.5	89.0	4.5	94.0	65.2	93.9
	平年	7.7	9.9	12.0	29.9	32.8	24.5	67.0	64.1	70.4
軽井沢	本年	4.0	4.1	7.0	12.5	83.0	1.5	86.6	57.0	94.4
	平年	4.7	6.8	8.9	27.3	28.3	22.5	68.6	62.2	70.1
飯 田	本年	9.6	10.1	10.9	19.5	126.0	3.0	90.8	58.3	94.4
	平年	9.8	11.8	13.6	44.9	46.2	36.3	60.8	60.4	65.4

高気圧と低気圧が日本付近を交互に通過し、天気は数日の周期で変わった。上旬と下旬を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、中旬は本州付近を低気圧が通過し、大雨となった日もあった。大陸からの寒気の影響を受けやすかったため、月平均気温は低くなった。

### 1 麦

#### (1) 生育概況

大麦、小麦ともに幼穂形成期は平年に比べて1ヶ月早かったが、その後の低温で生育が抑制され、出穂期は平年に比べて大麦で1日遅く、小麦で平年並であった。

第1表 麦の生育状況(須坂市：農業試験場作物部)

品種名	区分	幼穂形成期	茎立期	出穂期
ファイバースノウ (大麦)	平年	3/13	—	4/30
	前年	3/2	3/21	4/29
	本年	2/12	3/30	5/1
シラネコムギ (小麦)	平年	3/20	—	5/7
	前年	3/8	3/22	5/9
	本年	2/20	3/24	5/7

＜耕種概要＞播種期：大麦・小麦 2019年11月5日

注) 平年値は過去7ヵ年における最大値と最小値を除いた5ヵ年の平均値、

#### (2) 病虫害の発生状況

##### 1) 小麦の土壤伝染性ウイルス病(コムギ縞萎縮病・萎縮病)

生産現場では耐病性品種への変更や大麦への転換等が行われているが、罹病性品種作付けほ場の一部で、発生がみられた。

### 2 水 稲

#### (1) 病虫害の発生状況

##### 1) 育苗期細菌性病害

全般に平年並の発生で推移している。

##### 2) 苗立枯病

全般に平年並の発生で推移している。

##### 3) イネミズゾウムシ(越冬世代成虫)

4月中下旬の気温が平年より低かったため、アメダスの気温データから計算した越冬地からの半数脱出推定時期は、平年並～2日遅い予測となっている(5月13日現在)。

第2表 イネミズゾウムシ越冬後成虫の越冬地からの半数脱出推定時期

	上田	諏訪	飯田	木曾福島	松本	長野
平 年	5/11	5/22	5/10	5/21	5/11	5/12
本 年	5/11	5/24	5/12	5/23	5/11	5/12

\*2020年1月1日を起算日とし、5月12日までは本年のアメダスの気温データの実測値、半数脱出推定時期に達していない場合は5月13日以降の平年値で予測

\*平年の推定時期は、過去10年間の実測値による推定時期の平均

### 3 りんご

#### (1) 生育概況

満開期、落花期は平年並であった。果樹試験場での生育状況は下表のとおり。

第1表 りんごの生育状況(須坂市：果樹試験場)

品種名	区分	発芽期	展葉期	開花期	満開期	落花期
ふ じ	平年	3/31	4/13	4/28	5/2	5/8
	前年	3/28	4/16	4/29	5/2	5/8
	本年	3/27	4/8	5/1	5/4	5/11
シナノ スイート	平年	3/31	4/15	4/28	5/3	5/9
	前年	3/29	4/14	4/30	5/3	5/9
	本年	3/27	4/8	4/30	5/3	5/10

ふじの平年は1981年から2010年の平均値

シナノスイートの平年値は1992年から2010年の平均値(1994年欠測)

(2) 病害虫の発生状況

1) 黒星病

4月下旬の巡回調査では発生はみられなかった。果樹試験場内の子のう胞子補足状況は下表のとおりである。

第2表 黒星病子のう胞子の補足数 (須坂市：果樹試験場)

	4月(日)						5月(日)					
	1~6	6~10	10~15	15~20	20~24	24~30	4/30~7	7~11	11~15	15~20	20~25	25~31
前年	0	0	5	0	158	10814	2985	701	911	0	953	377
<b>本年</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>125</b>	<b>34</b>	<b>0</b>			

注1) 数値は吸引式胞子採集器による18×18mm当たりの捕捉数

注2) 捕捉に用いるスライドガラスは5日を基準日とした日中に交換するため、捕捉期間は前後にまたがっている。

注3) 供試する落葉の被害程度が異なるため、捕捉数は前年の値と単純に比較できない。

2) うどんこ病

一部の巡回調査ほ場で発生がみられたが、発生量は平年より少なかった。

3) キンモンホソガ

須坂市内のフェロモントラップへの越冬世代成虫の誘殺状況は下表のとおり。一部の巡回調査ほ場では、5月上旬に多くの誘殺が確認された。

第3表 キンモンホソガのフェロモントラップ誘殺消長 (須坂市：病害虫防除所)

	4月(半旬)						5月(半旬)					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	0.0	0.0	0.1	1.0	2.4	1.7	1.4	0.2	0.3	0.1	0.4	0.7
前年	0	0	1	5	6	4	1	1	0	0	0	0
本年	0	0	0	3	1	3	6	10	3			

平年は2010年～2019年の平均

4) ハマキムシ類

4月下旬の巡回調査では、花そう葉への寄生はみられなかった。

4 なし

(1) 生育概況

発芽期は平年より4～6日、開花期(盛)は平年より0～1日早かったが、落花期は1～2日遅い生育となった。

第1表 なしの生育状況 (高森町：南信農業試験場)

品 種	区分	発芽期	展葉期	開花期			落花期	鱗片脱落期
				始	盛	終		
二十世紀	平年	4/ 2	4/16	4/19	4/22	4/26	4/29	4/10
	前年	4/ 2	4/17	4/22	4/23	4/27	5/ 2	4/11
	<b>本年</b>	<b>3/28</b>	<b>4/12</b>	<b>4/18</b>	<b>4/21</b>	<b>4/28</b>	<b>5/ 1</b>	<b>4/ 8</b>
幸 水	平年	4/ 4	4/19	4/21	4/24	4/28	5/ 2	4/10
	前年	4/ 3	4/21	4/23	4/25	5/ 1	5/ 5	4/ 9
	<b>本年</b>	<b>3/29</b>	<b>4/17</b>	<b>4/22</b>	<b>4/24</b>	<b>4/30</b>	<b>5/ 4</b>	<b>4/ 5</b>
豊 水	平年	3/31	4/14	4/18	4/21	4/25	4/29	4/ 8
	前年	4/ 2	4/17	4/21	4/23	4/27	5/ 2	4/ 9
	<b>本年</b>	<b>3/27</b>	<b>4/ 9</b>	<b>4/17</b>	<b>4/20</b>	<b>4/25</b>	<b>4/30</b>	<b>4/ 3</b>

平年値は1991年から2010年まで(20年間)の平均

(2) 病害虫の発生状況

1) 黒斑病

巡回調査ほ場での発生はみられなかった。県予察ほにおける5月の胞子形成度、および補足胞子数は増加傾向である。

第2表 越冬病斑上の胞子形成度 (高森町：南信農業試験場)

半旬	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	16.4	11.1	21.6	21.0	31.3	27.3	27.8	24.0	44.1	33.5	36.7	44.7
前年	-	6.7	25.0	11.7	61.7	13.3	33.3	6.7	58.3	51.7	33.3	31.7
<b>本年</b>	<b>3.3</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>3.3</b>	<b>8.3</b>	<b>21.7</b>			

値100の場合は1個の病斑に100個以上分生子を形成している状態

平年は過去10年平均値

第3表 アルタナリア属菌の補足胞子数 (高森町：南信農業試験場)

半旬	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	1.1	0.9	0.8	1.4	1.9	2.2	2.8	3.0	6.9	8.2	6.4	11.3
前年	1	1	0	2	1	11	10	5	16	25	16	22
<b>本年</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>11</b>			

18mm×18mm当たりの胞子数(個) 平年は過去10年の平均値

第4表 果実の発病（南信農業試験場「二十世紀」殺菌剤無散布樹）

	5月			6月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日
平年	0.0	0.1	0.2	0.8	2.5	12.4
前年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0
<b>本年</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>				

平年は過去10年平均値

第5表 新梢葉の発病（南信農業試験場「二十世紀」殺菌剤無散布樹）

	5月			6月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日
平年	0.1	0.1	1.0	3.5	7.2	15.8
前年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
<b>本年</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>				

平年は過去10年平均値

## 2) 黒星病

5月上旬の巡回調査での発生はみられなかった。南信農業試験場における果実への発病は5月15日に確認された。

第6表 黒星病子のう胞子飛散消長（高森町：南信農業試験場）

	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	11	200	769	1,849	6,015	3,221	4,361	4,748	2,554	653	320	194
前年	0	0	0	0	226	3,560	2,067	4,147	3,480	147	271	0
<b>本年</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>115</b>	<b>100</b>	<b>71</b>	<b>119</b>	<b>171</b>	<b>121</b>	<b>144</b>			

平年は過去10年平均値

第7表 果実の発病（高森町：南信農業試験場）

	4月		5月		6月		
	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日
平年	-	12.6	30.6	39.8	45.3	49.5	58.4
前年	-	0.0	2.4	4.3	10.9	12.9	20.6
<b>本年</b>	<b>-</b>	<b>0.0</b>	<b>9.5</b>				

「幸水」殺菌剤無散布樹で調査 平年は過去10年平均値

第8表 果そう葉の発病（高森町：南信農業試験場）

	4月		5月		6月		
	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日
平年	0.0	1.4	5.5	23.3	42.6	56.6	66.7
前年	0.0	0.0	0.7	2.7	14.8	29.5	47.0
<b>本年</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.9</b>				

「幸水」殺菌剤無散布樹で調査 平年は過去10年平均値

## 3) 赤星病

巡回調査ほ場での発生はみられなかった。

## 4) 輪紋病

巡回調査ほ場での発生はみられなかった。

## 5) ハマキムシ類

巡回調査ほ場での寄生はみられなかった。

## 6) コナカイガラムシ類

県予察ほにおける有効積算温度の越冬卵のふ化完了予測日は5月22日であり平年と同日であった（クワコナカイガラムシ）。

第9表 発育有効積算温度によるクワコナカイガラムシ越冬卵のふ化完了予測日

（高森町：南信農業試験場・標高560m）

時 期	本年	平年	元年	30年	28年	27年
完了予測日	<b>5/22</b>	5/22	5/21	5/14	5/22	5/19

平年は過去10年の平均気温による予測日

## 7) ナシヒメシクイ

県予察ほのフェロモントラップでは4月第1半旬には誘殺された。

第10表 ナシヒメシクイのフェロモントラップ誘殺消長（高森町：南信農業試験場）

	4月						5月					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	0.5	2.1	1.4	3.2	6	5.1	6.2	3.3	1.3	1.5	0.6	0.3
前年	0	1.5	0	3	4	2	2.5	0.5	0.5	0	0	0
<b>本年</b>	<b>0.5</b>	<b>0.5</b>	<b>2.5</b>	<b>0.5</b>	<b>2</b>	<b>0.5</b>	<b>3.5</b>	<b>1.5</b>	<b>3.5</b>			

平年は過去10年平均値

## 5 もも

### (1) 生育概況

満開期は平年と比べ、白鳳は2日早く、川中島白桃は2日遅く、秀峰は4日早かった。果樹試験場内の生育状況は下表のとおり。

第1表 ももの生育状況（須坂市：果樹試験場）

品種名	区分	発芽	展葉	開花	満開	落花
白鳳	平年	3/30	4/22	4/20	4/24	5/2
	前年	3/28	4/25	4/21	4/25	4/30
	<b>本年</b>	<b>3/19</b>	<b>4/23</b>	<b>4/15</b>	<b>4/22</b>	<b>5/7</b>
川中島白桃	平年	3/30	4/22	4/20	4/24	5/3
	前年	3/26	4/25	4/20	4/25	5/5
	<b>本年</b>	<b>3/19</b>	<b>4/22</b>	<b>4/15</b>	<b>4/26</b>	<b>5/7</b>
秀峰	平年	3/28	4/21	4/17	4/22	4/30
	前年	3/27	4/26	4/19	4/23	5/3
	<b>本年</b>	<b>3/24</b>	<b>4/21</b>	<b>4/8</b>	<b>4/18</b>	<b>4/27</b>

平年値は1981年から2010年の平均値。「白鳳」は2009年から、「川中島白桃」は2019年から、「秀峰」は2008年から調査樹更新。

### (2) 病害虫の発生状況

#### 1) 灰星病

巡回調査では花腐れの発生はみられなかった。

#### 2) せん孔細菌病

春型枝病斑が、巡回調査ほ10地点中8地点で発生がみられ、そのうち平年より発病枝率が高い地点が6地点あり、県下全域に注意報を出した。

#### 3) モモハモグリガ

須坂市内のフェロモントラップへの越冬世代成虫の誘殺状況は下表のとおり。巡回調査では、幼虫による寄生葉はみられなかった。

第2表 モモハモグリガのフェロモントラップ誘殺消長（須坂市：病害虫防除所）

	4月（半旬）						5月（半旬）					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
平年	0.2	2.1	0.0	20.9	30.2	15.2	29.0	7.6	2.3	3.0	2.9	2.0
前年	0	0	0	0	8	2	1	1	0	0	0	0
本年	1	0	0	2	1	3	1	1	0			

平年は2010年～2019年の平均

#### 4) ナシヒメシンクイ

巡回調査では芯折れの発生は認められなかった。

#### 5) カメムシ類

巡回調査では果実被害はみられなかった。

## 6 ぶどう

### (1) 生育概況

発芽は平年より5日遅く、展葉は平年より4日遅かった。果樹試験場での生育状況は下表のとおり。

第1表 ぶどうの生育状況（須坂市：果樹試験場）

品種名	区分	発芽期	展葉期	開花期	満開期	落花期
巨峰	平年	4/25	4/30	6/8	6/11	6/14
	前年	4/25	5/4	6/7	6/10	6/12
	<b>本年</b>	<b>4/30</b>	<b>5/4</b>			

平年値は1981～2010年の平均。2005年から調査樹更新。

## 7 野菜

### (1) 生育概況

4月の気温は寒気の影響を受け全般に低めであった。また、全般に晴天の日が多く、日照時間は多かったが、中旬には低気圧や前線の影響により、まとまった降雨があり、降水量が多くなった。定植作業は平年に比べ遅れるところがあった。

### (2) 病害虫の発生状況

#### 1) 施設野菜の病害

中信及び北信地域のきゅうり（施設・半促成栽培）の巡回調査ほ場で、うどんこ病の発生がみられた。

#### 2) アスパラガスの病害虫

巡回調査では病害の発生はみられなかった。

南信地域の巡回調査ほ場（雨よけ栽培）で、4月下旬にアブラムシ類有翅虫の寄生がみられた。ジュウシホシクビナガハムシの寄生は巡回調査ではみられなかったが、中山間地などの一部ほ場では寄生がみられた。

#### 3) たまねぎ病害

中信地域の調査ほ場でべと病の発生がみられた。

#### 4) きくの病害

巡回調査では病害虫の発生はみられなかった。

### 5) アザミウマ類

青色粘着トラップによる誘殺消長調査では、上田市菅平高原（地区発生予察ほ）及び諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）において4月第6半旬にそれぞれ本年初めて誘殺された（第1表）。

第1表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類誘殺消長

	月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0	0
長野市上ケ屋（地区発生予察ほ）	-	-	-	0	0	0	0
上田市菅平高原（地区発生予察ほ）	-	-	-	0	0	1	1
諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）	-	0	0	0	0	0	7

### 6) アブラムシ類

アスパラガスについては「2)アスパラガスの病害虫」のとおりであった。  
黄色粘着トラップによる有翅虫の飛来消長調査では、塩尻市宗賀（県発生予察ほ）において、4月第3半旬に本年初めて誘殺された。小諸市山浦（県発生予察ほ）、塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）、長野市（地区発生予察ほ）及び諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）の調査では4月第6半旬に本年初めて誘殺された。（第2表）。

第2表 黄色粘着トラップによるアブラムシ類有翅虫飛来消長

	月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市宗賀（県発生予察ほ）	0	0	1	0	0	0	0
小諸市山浦（県発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0	2
塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0	1
長野市上ケ屋（地区発生予察ほ）	-	-	-	0	0	0	1
上田市菅平高原（地区発生予察ほ）	-	-	-	0	0	0	0
諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）	0	0	0	0	0	0	6

### 7) ナモグリバエ

巡回調査では寄生はみられなかった。  
黄色粘着トラップによる誘殺消長は、第3表のとおりであった。

第3表 黄色粘着トラップによるナモグリバエの誘殺消長

	月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
小諸市山浦（県発生予察ほ）	0	1	2	2	1	0	0
塩尻市洗馬（地区発生予察ほ）	0	0	2	3	0	2	2
諏訪郡富士見町（防除適期決定ほ）	-	1	1	0	1	1	1

### 8) コナガ（アブラナ科野菜）

巡回調査では寄生はみられなかった。  
フェロモントラップによる誘殺消長は、第4表のとおりであった。  
長野市上ケ屋及び上田市菅平高原（いずれも地区発生予察ほ）では誘殺されなかった。

第4表 フェロモントラップによるコナガ誘殺消長

	月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市宗賀（県発生予察ほ）	1	0	0	1	0	2	2
小諸市山浦（県発生予察ほ）	2	0	0	0	0	0	2
東筑摩郡朝日村（地区発生予察ほ）	0	2	0	1	0	3	3
長野市上ケ屋（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0	0
上田市菅平高原（地区発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0	0

### 9) オオタバコガ

4月の巡回調査では寄生はみられなかった。  
塩尻市宗賀及び小諸市山浦（いずれも県発生予察ほ）のフェロモントラップ調査では誘殺されなかったが、下伊那郡豊丘村神稲（防除適期決定ほ）では4月第6半旬に誘殺された（第5表）。

第5表 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長

	月・半旬	4・1	4・2	4・3	4・4	4・5	4・6
塩尻市宗賀（県発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0	0
小諸市山浦（県発生予察ほ）	0	0	0	0	0	0	0
豊丘村神稲（防除適期決定ほ）	0	0	0	0	0	0	2

### 10) ハダニ類

巡回調査では寄生はみられなかった。